

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2026年7月21日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	NX境港海陸株式会社
所 在 地	〒684-0004 鳥取県境港市大正町43番地
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 清水 俊和
担 当 者 連 絡 先	電 話：0859-21-2132
	メー ル： m-yosinada@sakai-kairiku.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://nxsakaiminato-kairiku.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

昭和19年に創業の港湾運送事業、通関業、倉庫業などを営む国際総合物流業者です。 鳥取県境港を中心として、国内外の貨物船や大型客船など境港に寄港する船舶の代理店業務、通関業務、 港湾荷役、倉庫の貨物保管・管理、陸上輸送まで、輸出入に関する幅広い業務で一貫輸送を行う企業です。
--

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	環境にやさしい施設、設備の導入 ・荷役機械や社用車をエコカーに更新 ・倉庫のLED化	荷役機械、社用車のエコカー比率を上げる。 倉庫照明LED化する。庫内照明はLED化完了しているが、庫外照明についてLED化を進める。
□環境 ✓社会 □経済	年1回の定期健康診断 受診率100% ストレスチェック 回答率100% 一定の時間外労働を行った従業員に対し産業医面談を実施	年1回の定期健康診断 受診率100%の継続 ストレスチェック 回答率100%の継続 一定の時間外労働を行った従業員に対し産業医面談を実施の継続
□環境 □社会 □経済		

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる			3					8									
11	環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている							7.2 7.3					12.4	13.3				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	社有倉庫の屋上や本社社屋屋上に太陽光発電パネルを設置して再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。						7.2							13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	全作業および運送に関して、安全手順書の整備およびリスクアセスメントの取組みを実施し、安全にサービスを提供するよう実施している。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	全作業および運送に関して、安全手順書の整備およびリスクアセスメントの取組みを実施し、高品質なサービスを提供するよう実施している。									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	自社倉庫の太陽光発電の導入を進めており省エネ化を図っている。						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	諸団体主催の清掃活動、地域事業のボランティア活動および諸団体主催の事業への寄付および協賛を継続的に実施している。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

